

# 会議等記録簿

会議名	令和7年度 第4回 グループホーム・栄田運営推進会議	記録者	職員 H
日 時	自 R 7 年 10 月 23 日 14 時 0 分 至 R 7 年 10 月 23 日 14 時 57 分	出席者 ※下記参照	
場 所	グループホーム・栄田 1階リビング		
議 題	1. 令和7年度9月防犯訓練報告について、2. 令和7年8月活動報告について 3. R7年9月活動報告について、4. 意見交換・その他		
	<p>【出席者】 ご利用者ご家族代表：A様、B様 諫早市代表 C様 地域住民代表 D様 認知症対応型共同生活介護について知見を有する者 職員E 職員 : 職員F、職員G、職員H</p> <p>〈 挨拶 〉</p> <p>(職員G) 本日はお忙しい中、運営推進会議にご出席いただき、誠にありがとうございます。 日中はまだ暑さも残る日もありますが、朝晩は随分涼しくなり、秋の深まりを感じる季節となりました。入居者にとって体調を崩しやすい時期でございますので、体調管理や食事面の工夫を行いながら安心して過ごしていただけるように職員一同努めて参ります。11月は施設の行事で収穫祭を開催する予定です。秋の味覚を楽しんでいただけるような企画を進めておりますので、ぜひご期待ください。 本日は皆様のご意見を参考に、よりよいサービスの提供につなげていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>1. 令和7年度防犯訓練について</p> <p>(職員G) 令和7年9月18日、14時～15時に、日見あけぼの荘1階多目的ホールとあけぼの荘事務所で行われました。参加者は日見の職員7名で模擬訓練参加者で、栄田からは3名が模擬訓練見学と講話に出席しています。講話は長崎警察署生活安全課署員2名となっています。</p> <p>訓練内容としまして、日見あけぼの荘1階正面玄関に不審者が来所したとの想定で模擬訓練が行われました。不審者が玄関外でうろうろして事務所職員に声をかけずに土足で侵入。エレベーターに向かおうとしているところで事務所職員が声をかけるも、面会者の名前は言わずに「会えばわかる」と徐々に興奮状態となる。強引に入ろうとしたところで異変に気付いた他の職員が駆けつける。不審者が再度エレベーターに向かおうとしたところを刺又や椅子で上に上がらないよう制止する。事務所職員も異変に気づいて施設内にマイクで2回アナウンスし、110番通報する。</p> <p>不審者は事務所職員に刺又と椅子を使用され制圧されそうになり、逃亡する。10分後長崎警察署生活安全課署員が来所され、聞き取り調査を行うというものになります。訓練に参加された方の感想としまして、実際に訓練してみて不審者かどうか判断が難しかった。通報の合図を聞いて、気が緩んでしまった。やすらぎ荘から応援職員として駆けつけたが、不審者が5分ぐらいの滞在だった為、間に合わなかった。</p> <p>前回のアドバイスで椅子を使用し制圧しようとしたが、椅子の脚が短く職員と不審者の距離が短かった為、制圧時、不審者が刃物で制圧者の腕や腹部を2回刺されたので逆に</p>		

危なかった。不審者の刃物（1本目）を落としたので、刃物がないと思い油断した。最初の事務職員の対応がよく、不審者が声を荒げることに對し、落ち着いてくださいとの声かけは良かった。不審者としても落ち着いてくださいとの声かけで落ち着くことができた。椅子を持ってこられたが犯人を押さえることはできない。今回、ナイフを所持していた為、押さえつける時刺すことができる。との感想が上がりました。その際、質問がありまして、前回の防犯訓練で椅子で制圧と教わったが、椅子がよくないとなるとどのような制圧したらよいのかに對しまして、警察署の方より、制圧より机やデッキブラシ等で時間稼ぎをした方がいいというふうにアドバイスをいただきました。また、刺又で制圧する際は2本必要（肩から脇、両足）と伺っております。そのほか、他の職員から、催涙スプレーとか使用したらどうでしょうかとお伺いしたところ、催涙スプレーは、諸刃の剣で使用した職員にも影響が出るとのことでした。催涙スプレーは自分にもかかってしまうので、逆に危ないですよということで使用は勧められませんでした。

聞き取り調査の時、犯人の特徴の報告は良かったが、刃物の使用や保持の報告がなかった。1本の刃物を落としたことの報告も必須というアドバイスを受けております。

逃亡後、どの報告に向かったという報告は良かったが、車なのか、徒歩なのか、他に仲間はいなかったのかの報告があれば犯人を見つけやすいとの事でした。

玄関で訪問者が来た時に揉め事があれば直ぐに110番通報した方がいいとのアドバイスも受けております。施設内で役割当番を決めるとスムーズに対応できると伺っております。施設内でもし不審者が来た時は不審者対応の担当を決める、110番通報の担当を決める、入居者を同時に誘導する担当を決めるとよりよい避難となると伺っております。

無理に制圧せず、警察が来るまでの10分間の時間稼ぎをしてくださいとの事です。

防犯カメラ画像確認を行うこともある為、カメラの方向や時刻はズレがないように日々チェックをしてくださいとのことでした。

今回の訓練では施設の玄関が少し広い状況で刺又を使っていましたが、栄田の玄関は狭い空間になるので刺又を使うことが難しいのではないかと課題が考えられます。

今後、職員間でリビングの入り口扉の施錠も検討する機会を設けて、安全に考慮して、不審者が来てもすぐに対応できるような体制づくりを行いたいと考えております。

以上が令和7年9月の防犯訓練参加報告となります。何かご質問等ございましたでしょうか。

（職員F）

私もあけぼの荘の職員なので、この訓練に実際参加をさせていただきました。

今の説明でもう少し噛み砕いてわかりやすくすると、実際に不審者役をしたのは警察官でした。そこで見たことない人で深く黒い帽子をかぶって、ほっぺたにカットバンをつけた特徴的な、まさに不審者という形で実際に訓練をしていただきました。対応するのはもちろんあけぼの荘の職員です。管内のアナウンス機器で一定決めた言葉でアナウンスがあったら不審者が来たというふうに、職員がみんな理解が職員がみんな理解ができるようにしています。これを聞いた職員は、入居者さん各階にいらっしゃるので、下に降りないようにしたり、扉を閉めたり鍵を閉めたりする対応になります。不審者が刃物を所持していたということだったんですが、結果的にその警察の方（不審者役）は刃物を2本持っており、1本だと思っていたので1本目を落としても1本目を落としてももう1本出てきたのでちょっと不意を突かれたというところで訓練を行っていただきました。

また、催涙スプレーは使わない方がいいというのは、どうしても風向き、想像しやすく言うと、ゴキブリを殺すスプレーを噴射しても風向きが自分の方に向いてくるとそれが自分の目に入ってあまり意味がないという説明ですごくわかりやすかったので、お伝えします。

（D 様）

ここは玄関の方には鍵はかけてる？

- (職員 G) 8時から鍵を開ける状態にしていまして、なぜ8時かといいますとシーツの業者さんが出入りされ、回収をされるので一応鍵を開けている状態になるんですがこの防犯訓練を通して、施錠の時間も調整する必要、時間を見てしないといけな  
いかなと考えています。
- (D 様) インターホンはあったんですかね。防犯カメラは？記録している？
- (職員 G) はい、ございます。私達も1つ事例がありまして、新しい入居者様のご家族様が  
受診対応をしてくださる際にピンポンを押さず扉を開けて、玄関内のチャイムは  
なるんですけど、もうリビングまで入られている事例がございます。早出職員1名  
で他入居者様のトイレ誘導をしていて介助が終わって戻ってきましたが、間に合わず  
リビングで出迎えるかたちになりました。他の入居者様のご家族様だと入室許可の  
記載をしてもらうのでその間に玄関でお会いして挨拶するようになりますが、不審者と  
なると記入はすることがないので、その間に入ってしまうのでリビングまで来られた  
時には対応が難しいのではないかと思います。リビングで対面となるとさすまたを取る  
のも難しいので、他の防犯対策を職員と検討していきたいと思います。
- (B 様) 私も用事で来ることがあるんですが、2階で玄関でちょっと来られるまで待ってるん  
ですけど、1回連絡した方がいいのかなと思いましたが。
- (職員 G) できれば連絡していただけると、私達も時間をみながら来られるまでに準備も出来ます  
ので、できればお願いします。
- (職員 E) 1階と2階の日中玄関はオープンなんですか。玄関に職員が出なくても中に入って来れる  
ということなので、そこが危険かと思います。今、連絡して来ていただける  
という話が出ましたが、心づもりは出来ると思うんですけど、それで安全かは検討いた  
いた方が良くと思います。常に鍵はかけておいてインターホンで呼び出して開ける  
というのはできないのかなと思って。あけぼの荘は事務所があるのでよいですが、栄田は  
良いですが、栄田は事務所がないので、ご家族に施錠しておくことがどのくらいご負担  
になるかわかりませんが、少しお待ちいただいて玄関を開ける、普通のご家庭のよう  
にしてはどうかと考えます。他の施設でもコロナ対応依頼、玄関は施錠してインター  
フォン対応しているところも多くあります。職員の皆さんと相談し、検討が必要ですが  
重要な内容ですのでマネージャーに相談して決めた方がいいです。
- (職員 F) 今の話を聞いて1つ思い浮かんだのが、朝の9時半までは職員1人、各階1人なので誰か入って  
きてもわからないんです。ちょっと奥にはいってると、もう入ってきたのもわからない。  
9時半以降になると職員が2人になりますので、ちょっと見やすい状態になる。
- (職員 G) 1人は他の人のケアに行きながら、リビングでの見守りという体制になりますので、その方が  
対応もできますし、早めに気づけるのではないかと考えます。
- (職員 E) 入れないとするか、入ってきた後対応するかで開錠しておくかって変わるのと思います。  
施錠することは玄関から入れないですもんね。開錠しておいたら入ってきたものを2人体制  
で制圧するけど。警察の方からは、無理に戦うのでは自分も危ないので、どちらかというと  
警察がくるまでの時間稼ぎをするようにとの話でした。  
施設側は職員も守るというのも考えないといけないと思います。
- (D 様) インターホンはある？上半身映るのとか。
- (職員 G) 1階にはインターホンがあるんですが2階はありません。2階が開錠が早くて職員の出入りを  
2階ですしています。

- (D 様) 玄関やもうちょっと外側の方にブザーなんかがあればね。
- (職員E) 小さい施設で設備がどれくらいできるかですが、小さい事業所なので逆に怖いものです。少人数の職員ですから。
- (職員G) 貴重な意見ありがとうございます。他に皆様から何かありますでしょうか。
- (C 様) これはある程度時間帯とかも知って訓練をやっているんですか。
- (職員G) 防犯訓練は1年に1回で、日程は日見と合同でさせていただいています。日程はだいたい決まっております。
- (職員E) 今回は職員じゃなくて警察の人がやってくれてるから初めてのことですね。
- (職員F) 必要な職員、警察署とやり取りした職員と警察の3人の方で事前に外で打ち合わせしてどんな感じではいってくるかというのは全く分からない状況でスタートしました。その時大切なのが犯人が帽子をかぶってたのか、服装はどうだったのか、靴は何色か、身長も必ず聞かれます。

ここで、さすまたを使った実演を委員の皆様に見ていただく。

- (D 様) 通報は電話機でやるわけ？なんかボタンかなんか。電話しようとしたらもう、自分のことで警察に通報しているとピンとくると思うてね。警察に直結するボタンとかね。
- (職員G) そこも課題としてみんなで話しあってみます。

## 2. 令和7年8月 1階活動報告、2階活動報告について

- (職員G) 令和7年8月の活動報告になります。8月31日時点で9名在籍、男性0名、女性9名、平均年齢は84.1歳、平均介護度G氏が要介護1から要介護4に変更で前回の2.6から3.0となりました。主な受診機関は記載の通りで入院者は特にありませんでした。
- 職員研修等は事業所内勉強会は認知症関する勉強会について行いました。口腔衛生指導としましてフレイルについて学びました。行事・外出としまして誕生日会を行い、8月30日に栄田町夏祭りに外出しております。そのほか、おやつの時間に施設で収穫したスイカやかき氷を提供し、おいしくいただきました。栄田町の夏祭りではご家族様も来てくださり一緒に楽しみました。
- 次に、2階の報告になります。8月31日時点で9名在籍、男性1名、女性8名、平均年齢は88.8歳、平均介護度は前回と変わりなしです。主な受診機関は記載の通りです。入院者は特にありませんでした。勉強会については1階と同様です。
- 行事外出としまして誕生日会を行いました。1階と同様になりますが栄田町夏祭りにご家族の方にも来ていただいて楽しんでおります。
- 写真資料も見ていただいて、習字は皆さん積極的に書かれております。園芸では、スイカときゅうりを収穫しています。スイカは今年2回目で実際収穫できたのは1個でした。今年は小玉スイカで収穫時期が短いなど間違えもあったので、来年度に生かして頑張りたいなと思っています。
- 栄田町夏祭りでは日見から応援もいただき、唐揚げをさせていただき、大反響につきまして出店してから1時間以内に完売してしまい、自治会の方にも言われていて増量してほしいとのことでしたので来年度も参加する機会がございましたら増量して出店させていただきたいと思います。

3. 令和7年9月 1階活動報告、2階活動報告について

- (職員G) 令和7年9月の活動報告になります。9月30日時点で9名在籍、男性0名、女性9名、平均年齢は84.2歳、平均介護度は前回と変わりありません。主な受診機関としまして、みやもり訪問診療クリニックが加わっています。入院者の状況としまして、F氏が9月26日より末期癌の為、入院となりました。その後、退院後看取り介護となりましたが9月30日付で退居となっています。この方の看取りになってみやもり訪問診療クリニックの方に診ていただきました。職員研修等は事業所内勉強会はプライバシー保護の取り組みに関する研修を、口腔衛生指導としましてオーラルフレイルについて学んでおります。
- 行事外出としまして、誕生日会を行いました。9月15日に敬老会を開催しました。1階のリビングにて職員の歌の披露があり、皆さん楽しまれ敬老会のお祝いを行うことができました。皆さんで記念写真を撮っております。その他としましてきゅうりの収穫やカルタ大会を行いました。
- 次に、2階の報告になります。9月30日時点で9名在籍、男性1名、女性8名、平均年齢は88.9歳。平均介護度はB氏が要支援2から要介護1に変更となっていますが、平均すると介護度は3.1と前回のままとなっております。受診機関は変わりありません。入院者も特にありませんでした。職員研修について、行事につきましても1階同様となっています。
- 写真資料を見ていただくと9月は敬老会をメインに持ってきていますが、皆さん食事を摂られシャインマスカットを食べたいと言われた方が大変喜ばれていました。また、男性職員がピアノを弾きながら歌を歌い、入居者からは男性の歌声がよかった、自然と歌ってしまった、知っている曲になると手拍子などがあがっておりました。
- カルタ大会は商品がないと盛り上がらないということで取った枚数分お菓子を提供して盛り上がりました。
- (D 様) この写真を見ると車椅子の人が多いんですね。運動みたいになるリハビリみたいなのは。
- (職員G) ちょっと立位に不安がある人には車椅子ですね。私達の所では自転車こぎのような動かす物を出来る方にさせていただいて脚の筋力アップの為行ったり、手の運動で新聞紙たたみ、洗濯物たたみをお願いしたりですね。あとリハビリ体操や歌、園芸を行ったりしています。
- (職員E) 看取りの方は退居となっていますが退居の理由というかどちらに退居されたとかありますか。
- (職員G) ご逝去されています。
- (職員E) 施設で亡くなれたということなんですね。
- (職員G) この方なんですけど末期癌ということもあって初めてのことであったんですが、麻薬とかの取り扱いについても職員一同学びました。以前も看取りの方はいらっしゃったんですが、老衰とか徐々に徐々にというふうになるんですけど、末期の方だったら急変することもあるってちょっと対応するのに追いついてなかった、時間もなかったというのもあるので、今後は看取りになった場合は何をすべきか早めにケアプランを立ててできることを実践していく体制づくり必要だと考えております。
- (職員E) 日にちが26日入院で退院はいつですか。
- (職員G) 退院は28日です。看取りの契約とか説明は事前にしております。
- (職員E) 今からという時にですね。
- (職員G) 先生の診断では2週間位というふうに伺っていたんですけども、あまりにも早すぎて、麻薬の調整とかも今後していく予定ではあったんですが急にでした。どのようになってもおかしくないように私達のケアも統一できるように職員間でこのような事態にならないように早めにさせていただこうかなと考えております。
- ほか、ご意見、ご質問等、何かありますでしょうか。
- (C 様) 口腔衛生指導でフレイルとオーラルフレイルと分かれているんですけど内容は違うんですか。

(職員 G) フレイルとは年をとることで心身の機能や社会的に繋がりが弱くなって要介護状態の進行を  
しやすくするという意味です。オーラルフレイルが口の機能の衰えになるそうです。  
放置すると若い時からでも食べる力が低下して栄養不足になって筋力が低下してしまいます。  
まだオーラルフレイルはまだ勉強会は途中の段階で今後も勉強する予定です。

(職員 G) それでは今月の運営推進会議を終了させていただきます。次回のご案内になります。  
令和7年12月25日木曜日、14時からの予定としておりますのでご出席の方、よろしく  
お願いいたします。本日は運営推進会議に出席いただきありがとうございました。